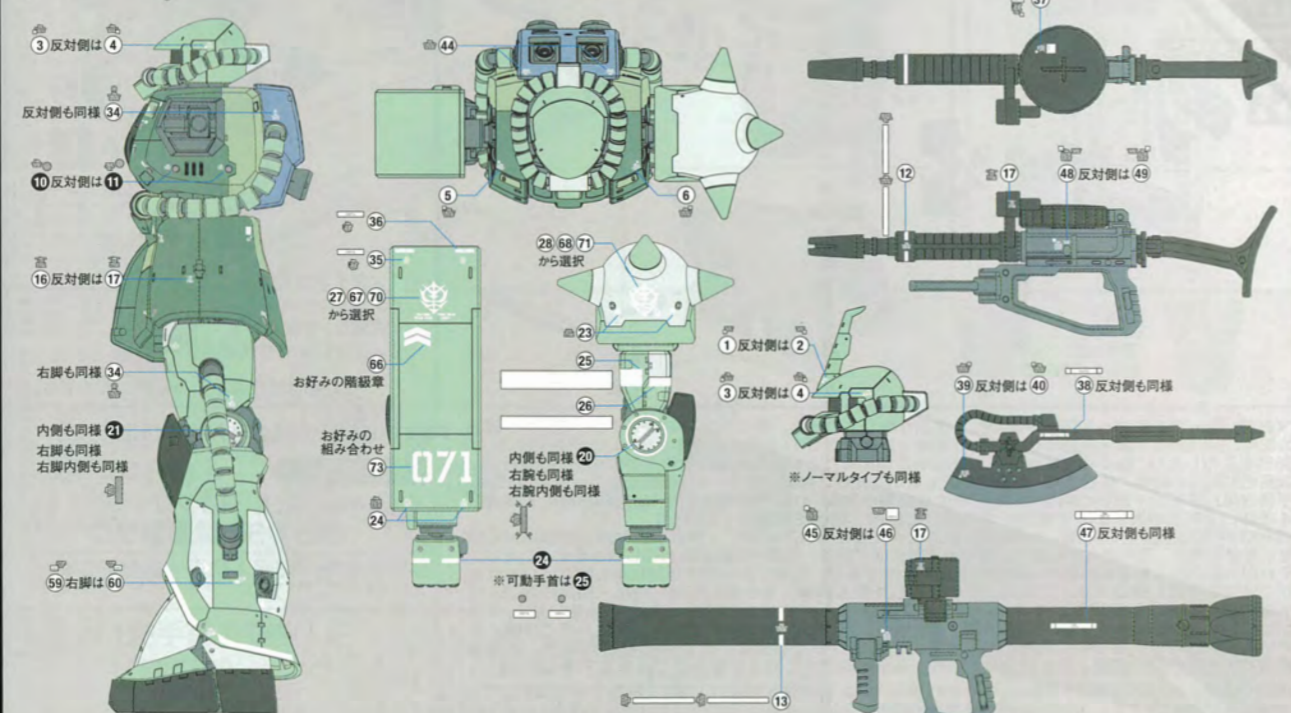
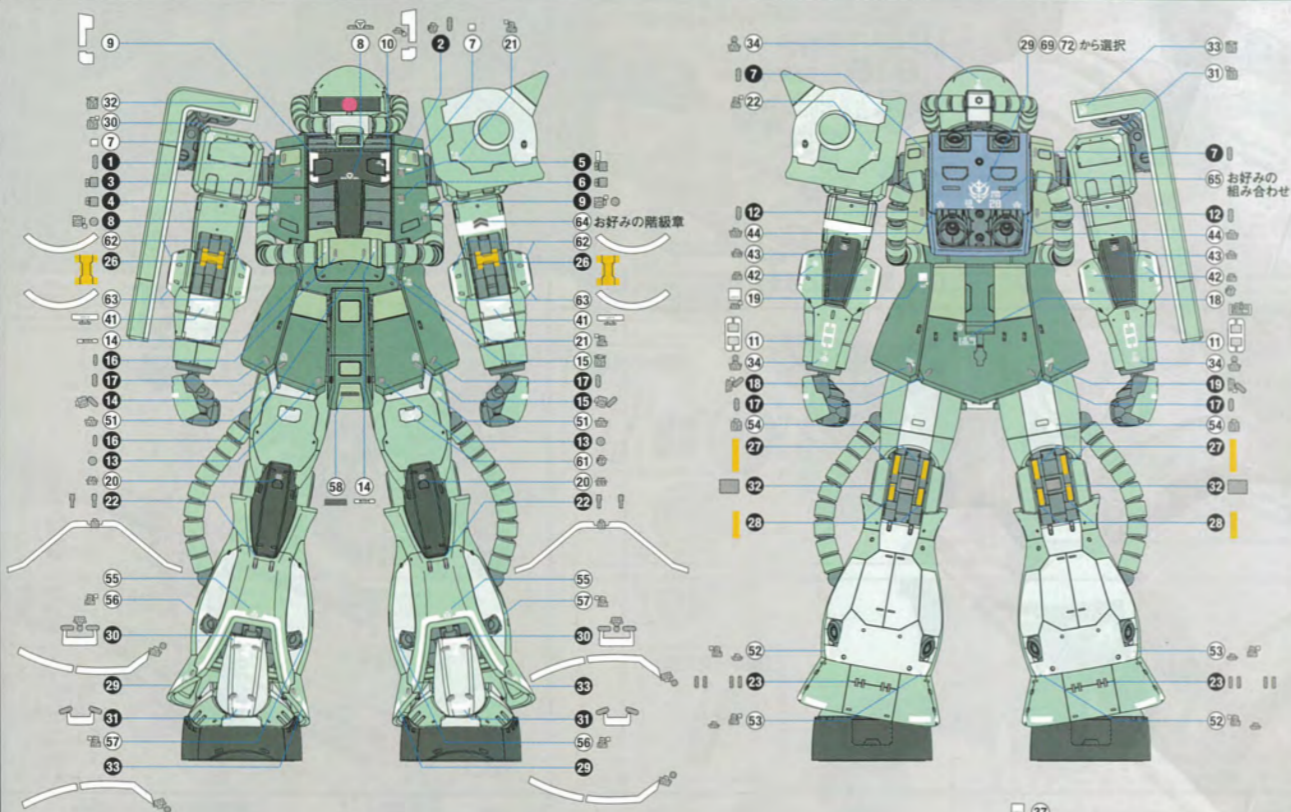


※マーキングシールを貼る位置を数字で表記してあります。
※黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールです。このシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。
※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。



※このマーキングはプラモデルオリジナルのもので、貼付指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。※シールを貼る際にはピンセットの使用をお勧めします。

COLOR CHART

<ul style="list-style-type: none"> 腕・足等ライトグリーン部の塗装色。 ホワイト(55%) + イエローグリーン(25%) + ニュートラルグレー(20%) 左肩上部等ライトグリーン部の塗装色。 ホワイト(80%) + イエローグリーン(15%) + ニュートラルグレー(5%) 	<ul style="list-style-type: none"> 胴体等ライトグリーン部の塗装色。 ホワイト(50%) + グリーン(30%) + ブラック(20%) + ブラウン(少量) 胴体等グリーン部の塗装色。 ホワイト(45%) + グリーン(30%) + ブラック(20%) + ブルー(5%) 	<ul style="list-style-type: none"> ランドセルブルー部の塗装色。 ホワイト(75%) + ブラック(20%) + レッド(5%) 腕部等グリーン部の塗装色。 ホワイト(80%) + グリーン(20%) 	<ul style="list-style-type: none"> 武器等ダークグレー部の塗装色。 ミッドナイトブルー(90%) + ホワイト(10%) ブーツ等グリーン部の塗装色。 ホワイト(55%) + イエローグリーン(35%) + ブラック(10%) ヘルメット等ホワイト部の塗装色。 ホワイト(95%) + イエローグリーン(5%) パイプ等シルバー部の塗装色。 スカイブルー(100%) 	<ul style="list-style-type: none"> ヘルメット側面 レッド部の塗装色。 モンザック赤(100%) ランドセルブルー部の塗装色。 ミディウムブルー(100%)
--	--	---	--	---

※塗装を楽しみたい方は、下の基本色をご確認ください。※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。



144 MS-06F ZAKU II

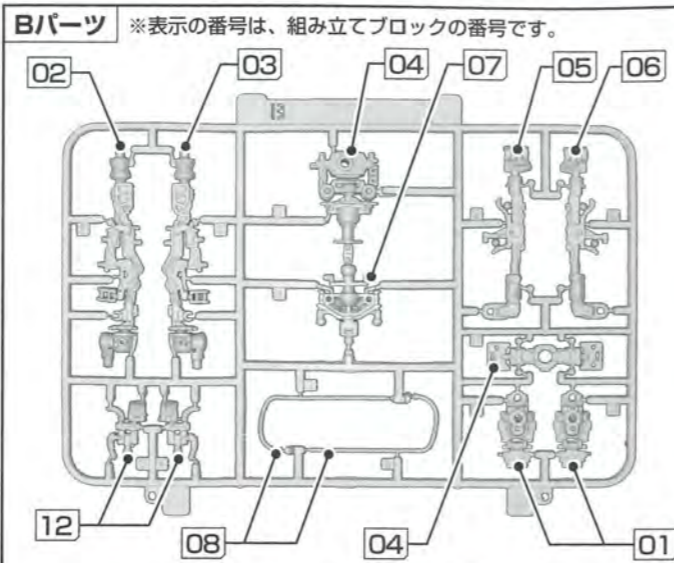
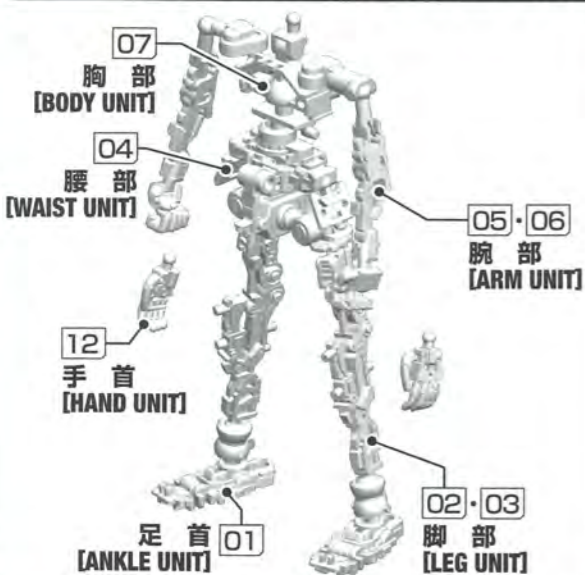
PRINCIPALITY OF ZEON MASS PRODUCTION MOBILE SUIT
リアルグレード 1/144 スケールモデル 量産型ザク

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing". We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit. Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.



組み立て前の基本説明

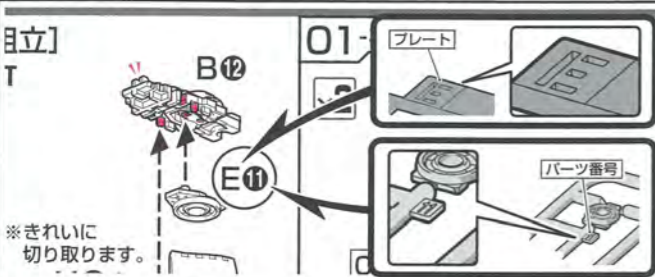
アドバンスドMSジョイント2 (Bパーツ) のフレーム構成は、図のようになります



Bパーツ ※表示の番号は、組み立てブロックの番号です。

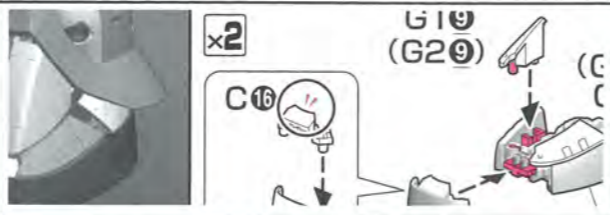
説明書の見かた

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)



部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。

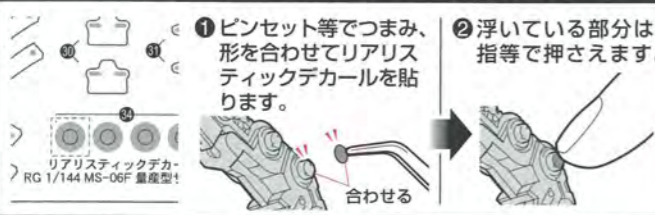


アンダーゲートの切り取りかた

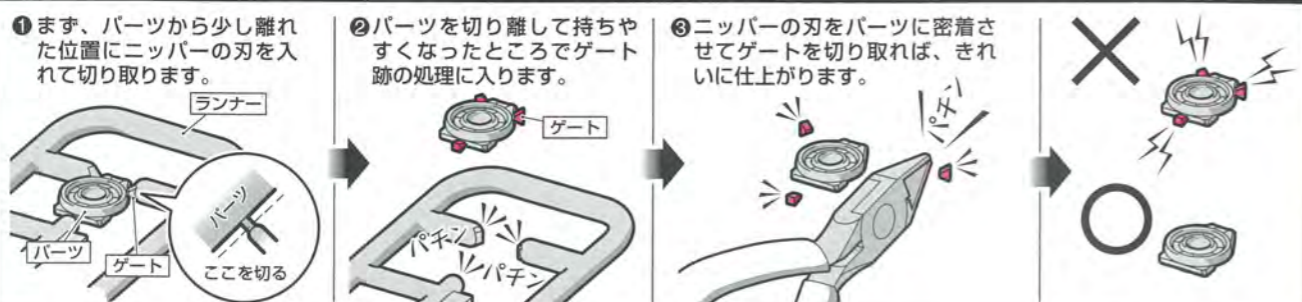
アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。



リアリスティックデカールの貼りかた



パーツの切り取りかた



注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れてください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

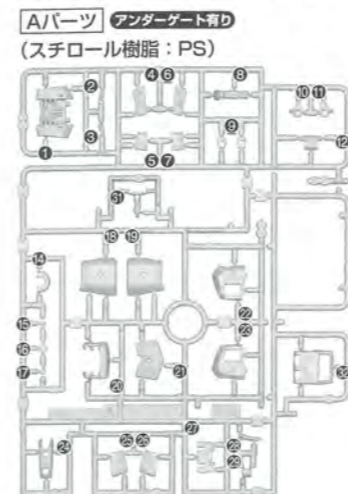
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

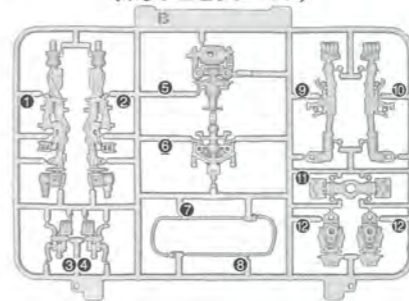
パーツリスト

※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。ピンセット等をご使用になると便利です。(道具類は付属しておりません。別にご用意ください。)

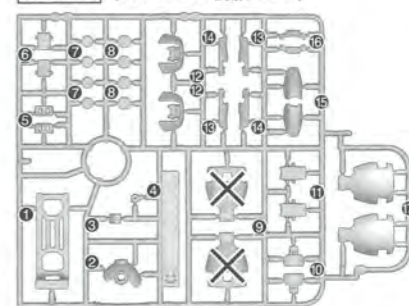
(X印は使用しないパーツです。)



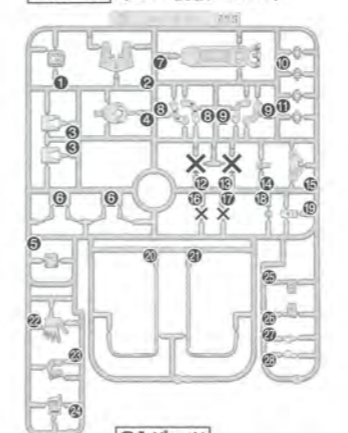
Bパーツ (ABS樹脂: ABS)
(ポリプロピレン: PP)



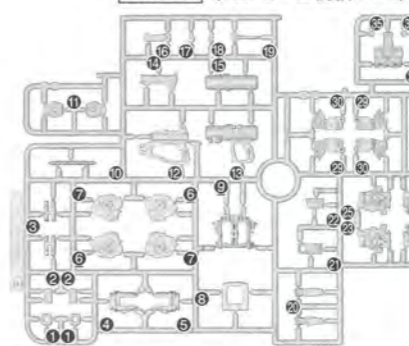
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



Dパーツ (ABS樹脂: ABS)



Eパーツ (スチロール樹脂: PS)

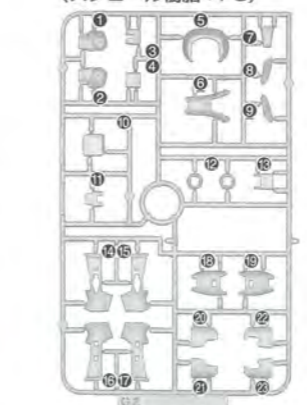


F1パーツ
(スチロール樹脂: PS)

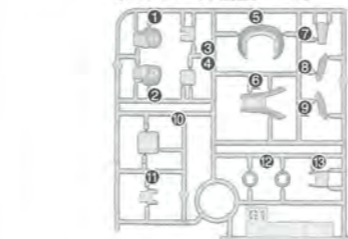


※F6・F7の各3個は予備です。

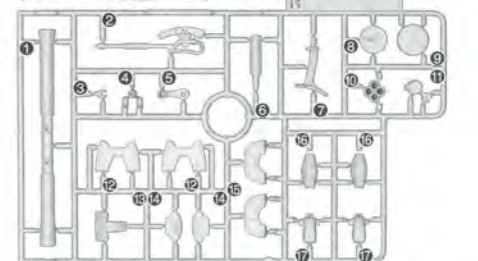
G2パーツ
(スチロール樹脂: PS)



G1パーツ
(スチロール樹脂: PS)



Hパーツ
(スチロール樹脂: PS)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

リアリスティックデカール……………1枚
スプリング……………2本

「リアルグレード」は、その名のとおり「本物」であることを追求したブランドです。精密なディテールを豊富なカラーパーツと共に再現し、込められる限りの可動領域を、切り取るだけの組み立て済みインナーフレームへ搭載しました。モビルスーツを作る楽しみと興奮を、ガンダムを知る全ての世代へ。1/144スケールの手のひらサイズに込めた、数々のギミックをご堪能ください。

REAL SYSTEM リアルシステムとは

モビルスーツの「リアル」を実体験するために生み出された表現技法です。 ●全設定再現：モビルスーツの機能設定を1/144サイズに集約しています。 ●組み立て済みジョイントフレーム：最小限の部品数で、最大限の可動を実現しています。 ●リアルな質感表現デカール：メカとしての質感を金属表現シールで再現しました。

MS-06F ZAKU II

一般的に「ザク」と言えば、このMS-06 ザクIIのことであり、一年戦争中に生産された「ジオン公国のMS（モビルスーツ）」を象徴する機体でもある。初の実戦型として設計されたMS-05（いわゆる旧ザク）の生産と運用で得られたノウハウを元に、更なる汎用性の獲得と機能の向上を目標として開発されたMS-06は、初期型の06A、06Cを経てさらなる進化を遂げた。こうして「かく有り得べきMS」として誕生した「MS-06F ザクII」は、当時想定し得る汎用性と拡張性を併せ持つ公国系MSの原形そのものとなり、各種のバリエーションを次々に生み出すこととなる。それら局地戦用MSの開発に先立ち、公国軍は生産拠点を拡大しており、ズムシティを始めとするジオン本国はもとより、アナバ（オアクーやグラナダなどを含む全工廠のおよそ80%がF型を生産していたと言われている。その規模とペースはまさに「即戦態勢」と呼べるものであり、あるいは開戦直後の「喪失数」をも視野に入れていたとする説もある。かくして「ザク」の生産数は、同一型式のMSとしては空前絶後となる。これは、主力兵器であるザクが「従来の戦術を根本的に覆す」という確信と「勝算」に基づくものであり、そしてそれは一年戦争の糧戦において証明されている。

MODEL NUMBER/MS-06F
TOTAL HEIGHT/175cm
WEIGHT/166.1t
FULL LOADING WEIGHT/73.3t
GENERATOR OUTPUT/251kw
ARMOR MATERIAL/SUPER-HARD STEEL ALLOY

ADVANCED MS JOINT

多重インサート成型という特殊技術によって完成した、「アドヴァンスドMSジョイント」。切り取るだけという手軽さでありながら、肘・膝が大きく動く2重関節機構が盛り込まれています。量産型ザクの劇中の動きをそのままトレースすることも可能な、リアルグレード専用の内部フレームです。



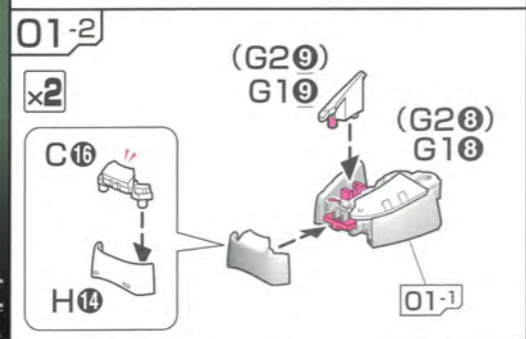
REALISTIC DECAL

塗装では容易に再現できない「金属の輝き」をシール上で再現することに成功しました。各部のモールドや手足の各関節部に貼ることでメカニカルな質感を簡単に得ることができます。金属色は2種類を再現しました。

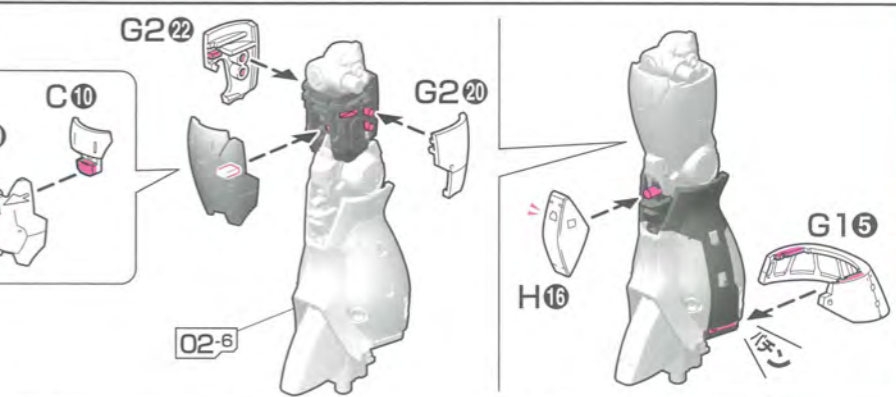
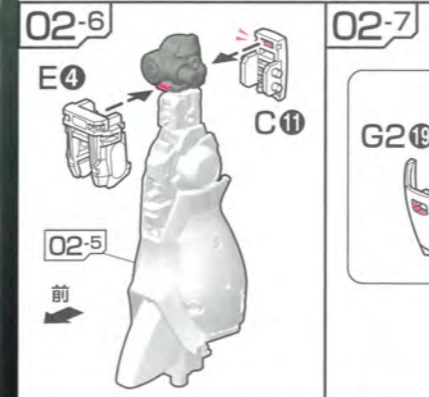
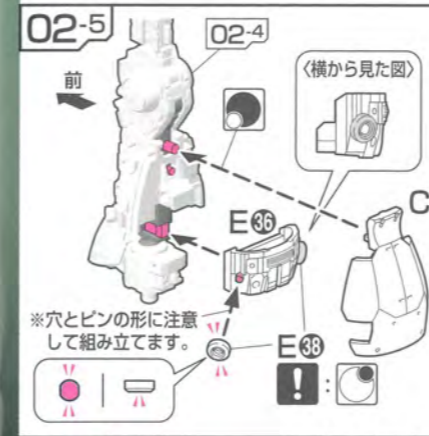
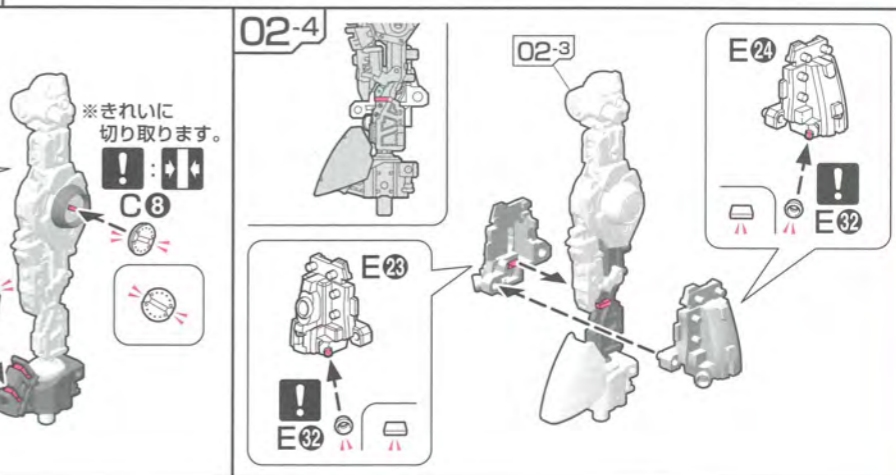
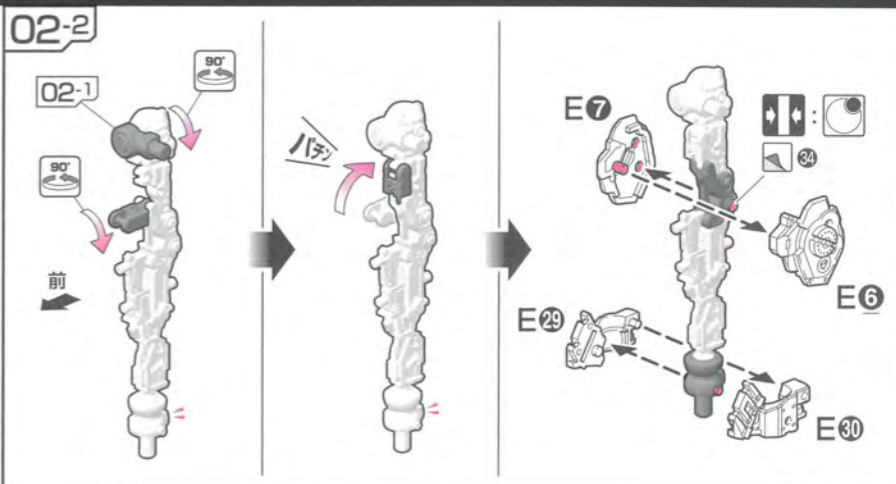
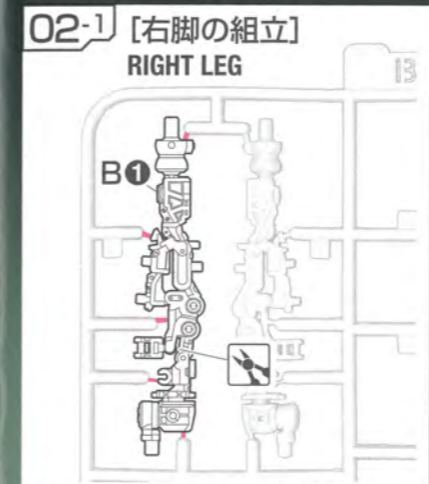
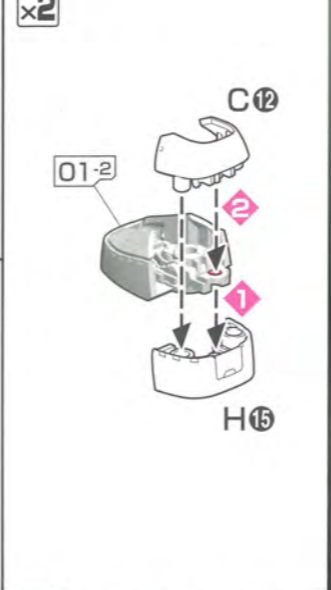


MS-06F ZAKU II
PRINCIPALITY OF ZEON MASS PRODUCTION MOBILE SUIT

01-1 [足首の組立] ANKLE UNIT



01-3



02-8 F12 ※1個取り外します。 D6

02-9 スプリング ※奥までしっかりと、はめ込みます。 D6

F11 ※6個取り外します。

F12 ※3個は予備です。 ※2個取り外します。

※パーツが落ちないように取り外します。

02-10 ※向きを合わせて取り付けます。 02-8

※スプリングを伸ばしながら奥まではめてください。 02-9

01 で作った足首

右脚の可動 ※可動させる際にはスライドする装甲パーツを押さえないでください。フレームが破損する恐れがあります。

モモのフレームがスライドします。

関節の動きと運動して装甲がスライドします。

※左脚も完成後、同様に動かしてください。

03-1 [左脚の組立] LEFT LEG

B2

03-5 (横から見た図) 03-4 前

向きをかえます。 G2 14 G2 16

C17 E36 E38 ※穴とピンの形に注意して組み立てます。

1 2 G2 6

C14 C13

03-6 C11 03-5 前 E6 G2 21 G2 23 C10 G2 18

G2 6 H16

03-2 前 03-1

90° 15°

E6 E7 E29 E30 G2 12 E20

E26 03-3 E25 E32

03-7 F6 ※1個取り外します。 D6

03-8 スプリング ※奥までしっかりと、はめ込みます。 D6

F5 F6 ※6個取り外します。

※3個は予備です。 ※2個取り外します。

※パーツが落ちないように取り外します。

03-3 03-2 前

※きれいに切り取ります。 C8 C15

03-4 E26 03-3 E25 E32

03-9 03-6 前

※向きを合わせて取り付けます。 03-7

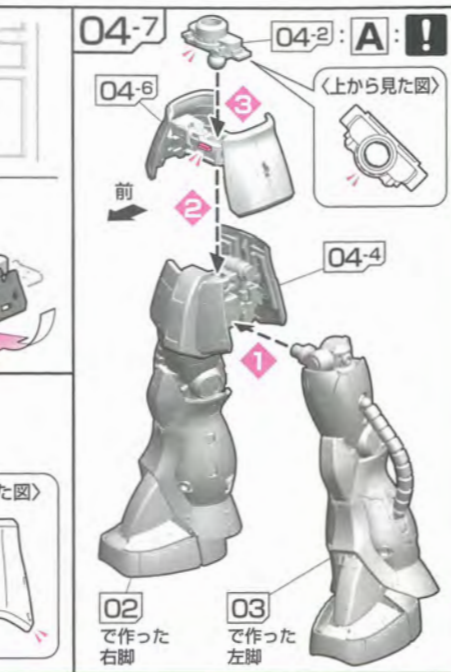
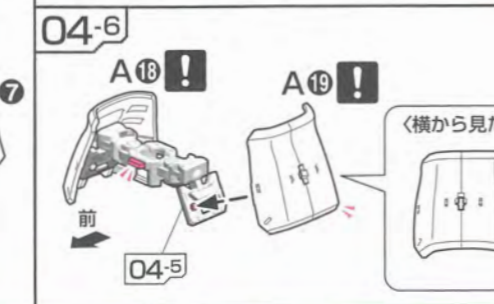
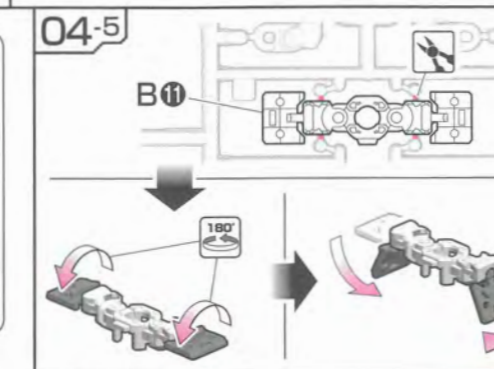
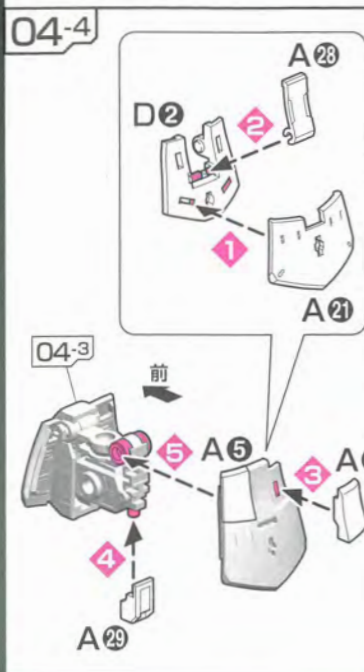
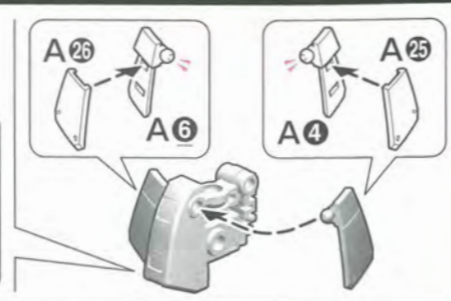
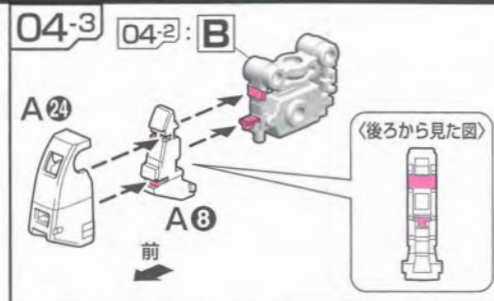
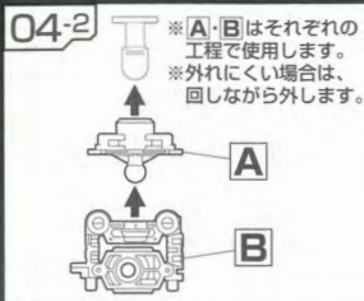
※スプリングを伸ばしながら奥まではめてください。 03-8

01 で作った足首



04-1 [腰部の組立] WAIST UNIT

B6



WEAPON/ARMOR

ZAKU BAZOOKA
240mmの弾頭を射出する携帯用のキャノン砲。開戦当初は核弾頭装備のものもあった。基本的に対艦用の兵器である。



ZAKU MACHINEGUN
一年戦争初期より多用されたMS用マシンガン。120mm実体弾を射出する。ドラムマガジンが特徴。



HEAT HAWK
近接戦闘用の斬撃装備。ブレード部分が赤熱化し、その高熱で敵の装甲などを溶断する。

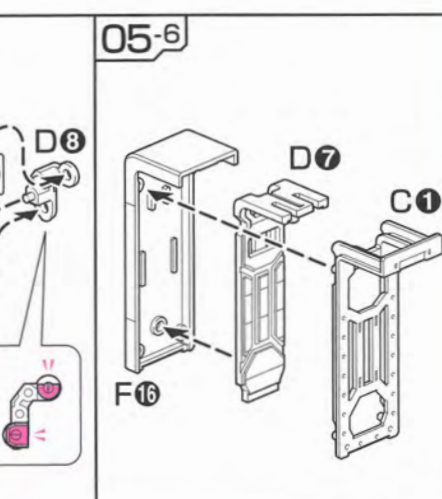
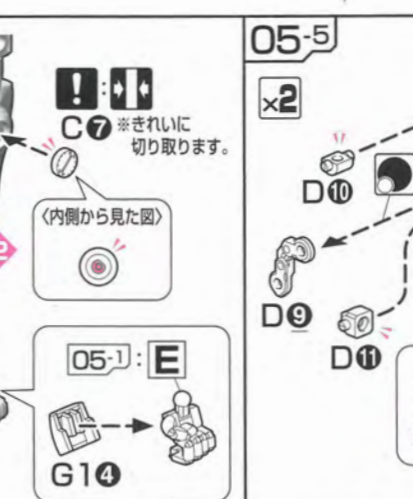
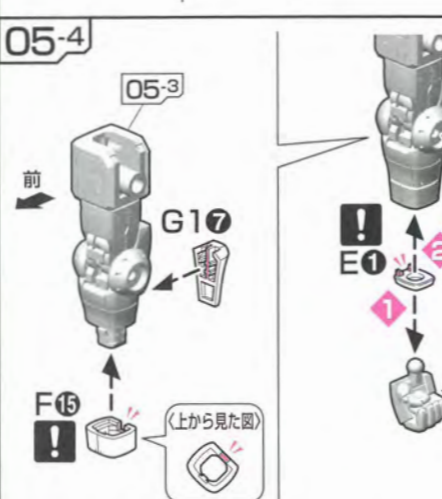
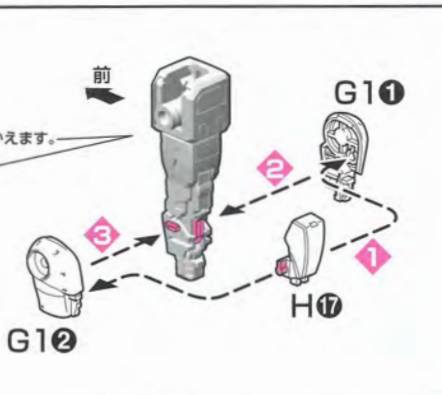
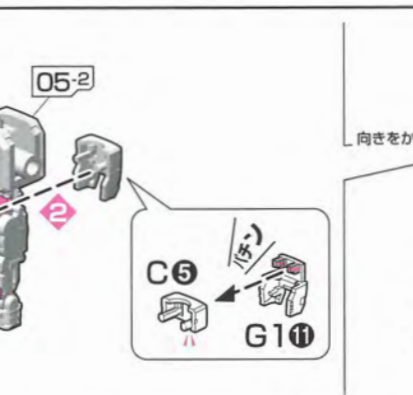
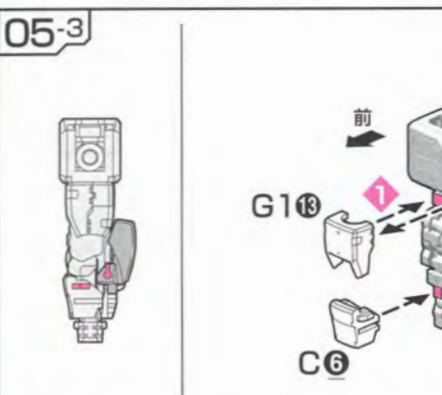
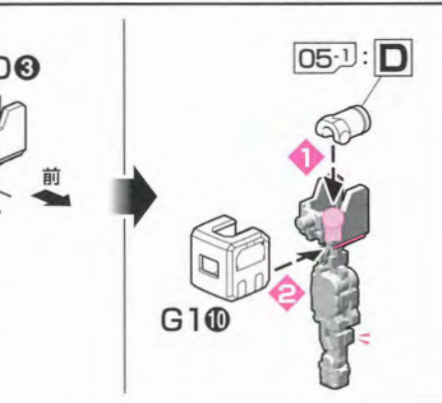
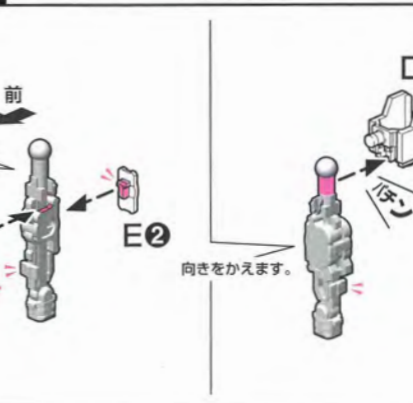
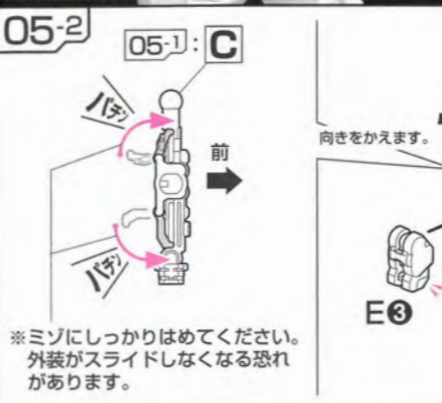
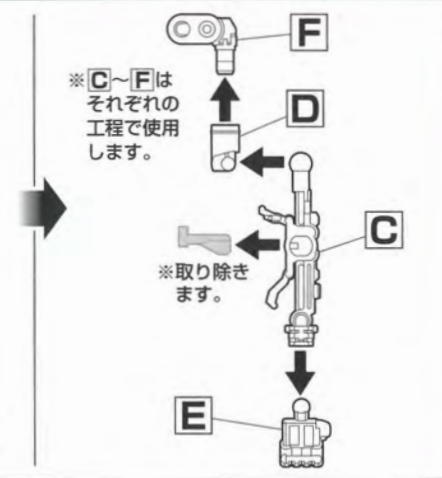
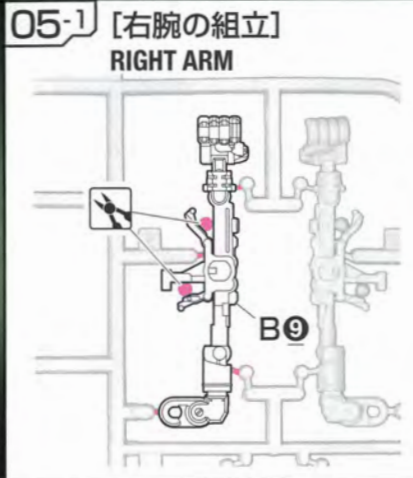


COLOR SPLIT PARTS

MSの装甲板は、躯体の可動域を確保しつつ、関節部やパイロットの保護、関節や各接合部を防御する機能が求められる。さらに堅牢でありながら軽重でなければならないという、複数の相反する要求をクリアしなければならない。



当然、単一素材の延べ板を張り付けただけで済むはずもない。さらに、これほど巨大な工業製品であればこそ、各種メンテナンス用のアクセスハッチや補給、充填用のポートなどが機体各所に設けられており、その最外表はまるで複雑なパズルのような様相を呈している。



05-7 **05-6**

05-5 **05-4**

右腕の可動

関節の動きと連動して
装甲がスライドします。

※左腕も完成後、同様に
動かしてください。

06-1 **【左腕の組立】**
LEFT ARM

B10

06-2

※C~Fは
それぞれの
工程で使用
します。

※取り除き
ます。

C **D** **E** **F**

06-3 **06-2: C**

※ミゾにしっかり
はめてください。
外装がスライド
しなくなる恐れ
があります。

向きをかえます。

前

E2 **E3**

06-4 **06-3: D**

前

G210

06-5

前

G213 **C6**

06-6

前

G22 **H17** **G21**

向きをかえます。

前

G27 **F14**

〈上から見た図〉

06-7 **06-6**

※きれいに
切り取ります。

前

C7 **E1**

〈内側から見た図〉

前

06-2: E **G24**

06-8

前

F2 **F18** **F19**

C2

前

06-7 **05-5**

BODY UNIT

07-1 **【胸部の組立】**
BODY UNIT

B6

07-2

※D10は、こちらに取り
付けることもできます。
(コクピットのスライド
機構を差し替えて
再現しています。)

D10 **D14** **07-1** **06-2: F**

〈上から見た図〉

07-3

前

E9 **E22**

※切り取らないように
注意してください。

07-4

前

A1

〈上から見た図〉

07-5

前

H18 **E21** **E8** **A20**

向きをかえます。

07-5

前

A11 **A10** **A22** **A23**

※きれいに
切り取ります。

〈前から見た図〉

前

A3

※きれいに
切り取ります。

〈前から見た図〉

07-6

前

D25 **D26** **D27** **D28**

〈横から見た図〉

07-7

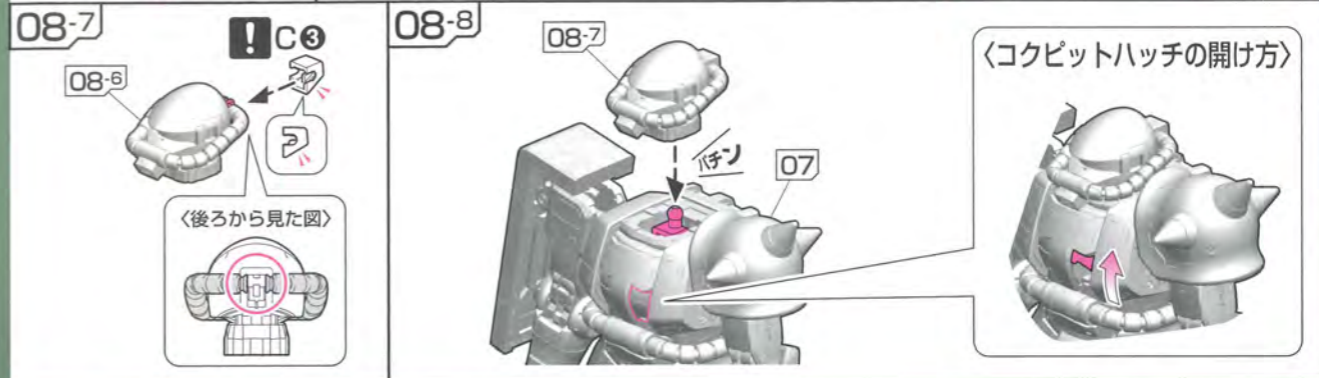
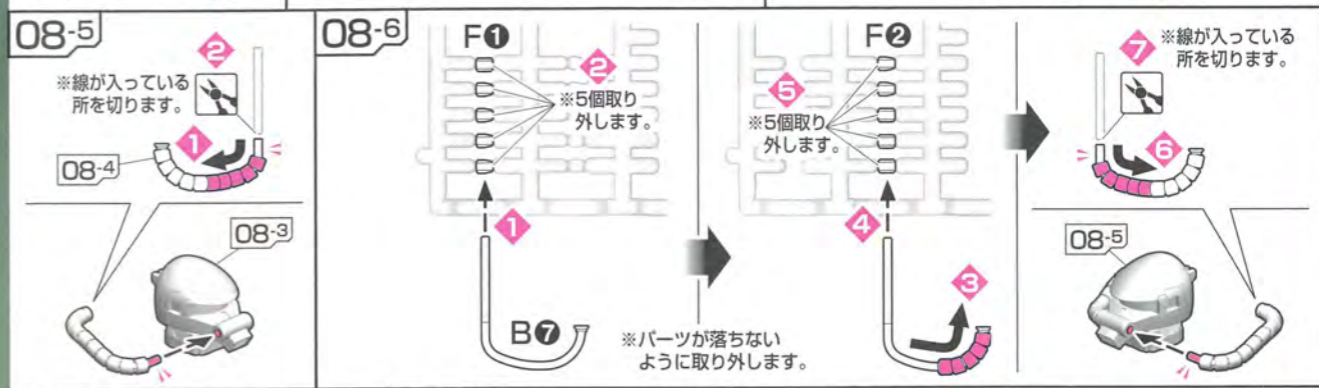
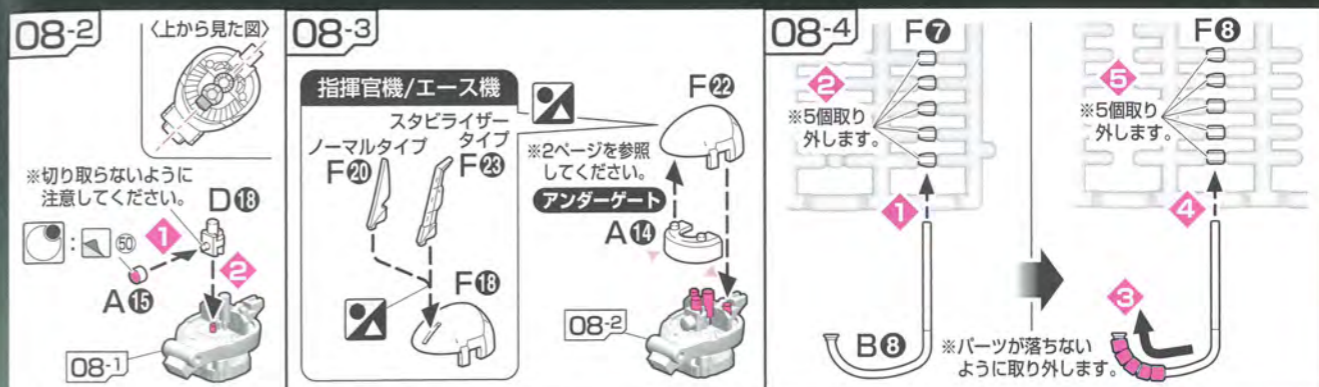
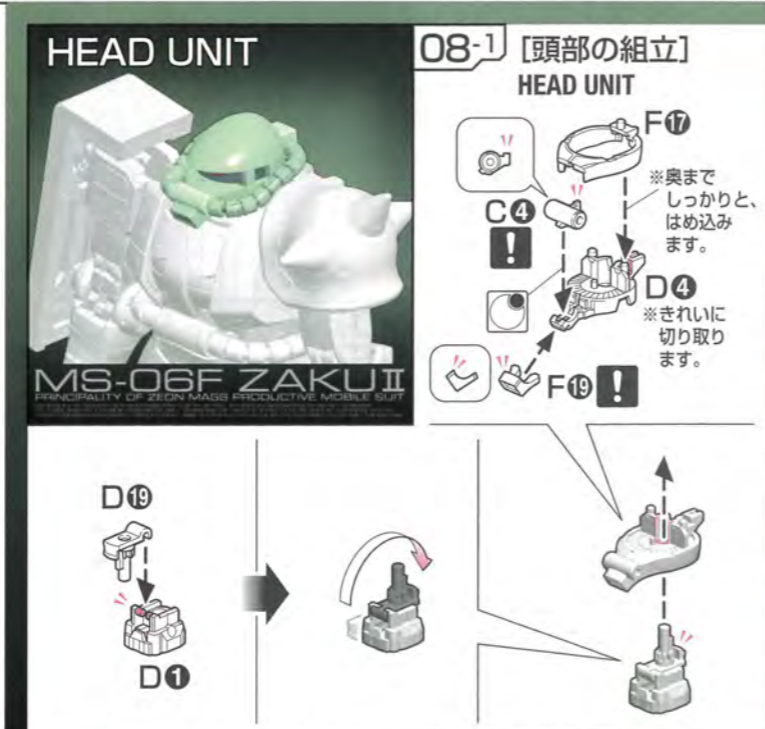
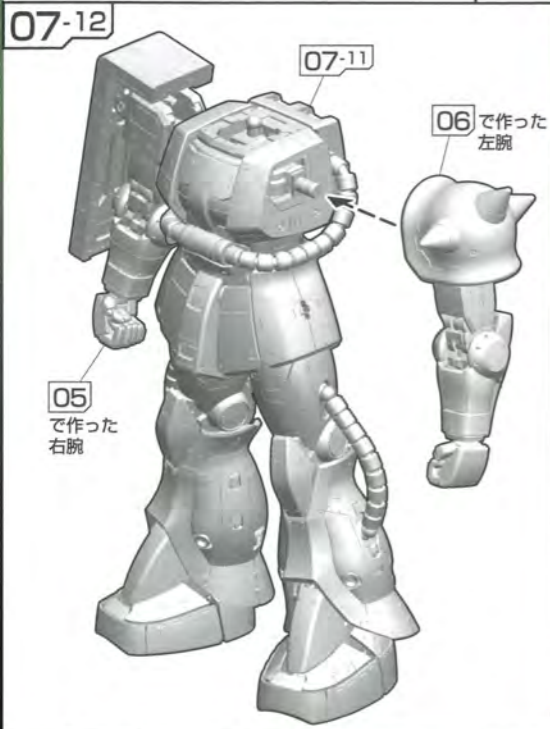
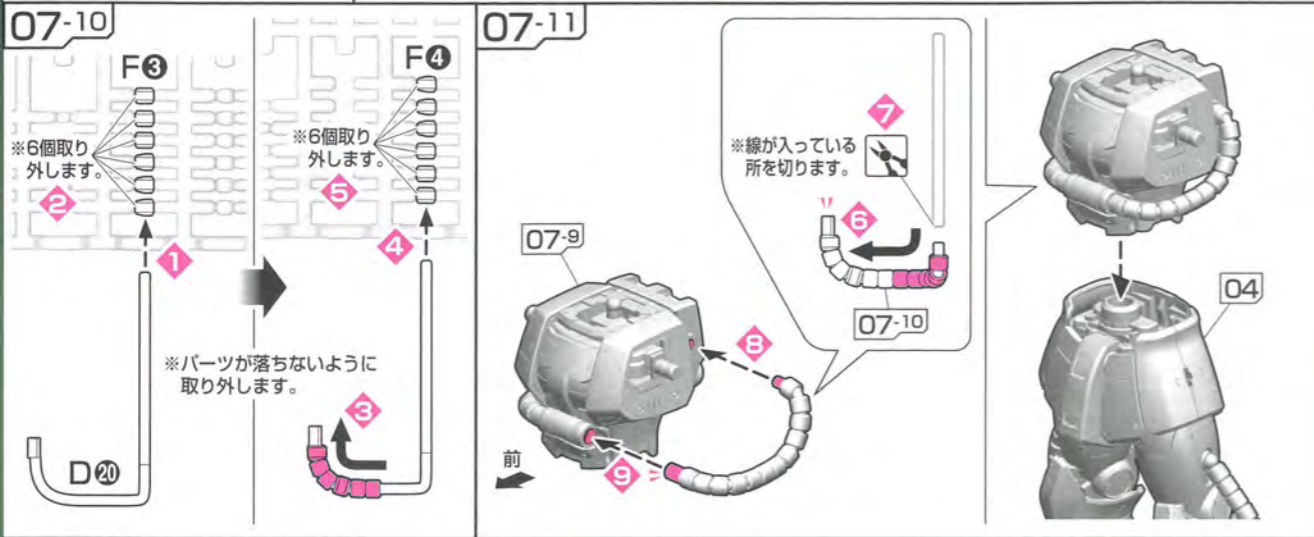
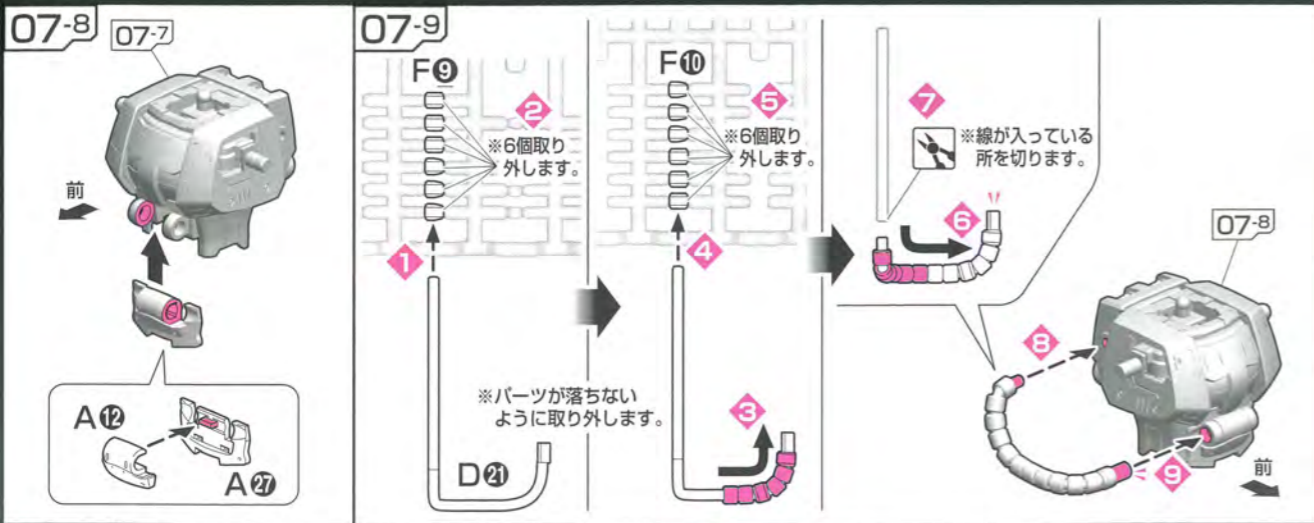
前

07-5 **07-6** **A32** **E37**

〈横から見た図〉

前

E35 **E37**



MECHANISM

指揮官機 / エース機

通信機能の強化と作戦行動時の視認性向上などのため、頭部にアンテナを装備する機体も供給された。必ずしもパイロットの格闘性を保証する特徴ではないが、公国軍兵士にとってはある種のステータスであり、連邦軍兵士にとっては恐怖の象徴ともなった。06F型は各種内装パーツの換装も比較的容易で、現地改修での仕様へ改裝される事もあった。投入環境に応じてロケット型やスタビライザー型などを装備した機体などもあり、それらはいわゆる「隊長機」として認識されていた。ただし、この装備と戦果そのものは関連性に乏しいとされる。

コクピット

コクピットの周辺には通常のアエロックのほか、遠隔操作機能やエマージェンシースイッチなども装備されている。MSは元々が宇宙用であるため、標準的な気密性も求められている。搭乗時と降参時にシートの位置が異なるのもそのため、着陸時の生存性も同様の基準で確保されている。

背部スラスター&メインジェネレーター

ザクは多様なアプローチであらゆる環境に適応した。そのため改修や改修は、基礎設計にほとんど手を加えず行われていた。各部のスラスターやセンサーユニットから、冷却装置に各種のフィルター類、果てはメインジェネレーターまでもが載せ換え可能であった。S型への機能強化も同様の手法で行われている。

脚部スラスター

MSのスラスターは基本的にロケットエンジンと同じものであり、地上と宇宙では最適なノズル径や全長、噴射速度などが異なる。F型のスラスター数や形状は双方のバランスを重視したもので、S型は宇宙寄りチェーンされ、J型は重力下専用である。そのため、形状や出力、装備数などが異なる。

ジオン公国軍 階級章と所属マーク

伍長	軍曹	曹長	少尉	中尉	大尉
少佐	中佐	大佐	各戦線でのザク等に見られた階級章		

宇宙攻撃軍 THE SPACE STRIKE FLEET

突撃機動軍 THE EARTH OCCUPATION FORCE

PIPE INSERT

ザクのデザイン性を際立たせる、特徴的な機体各部のパイプパーツには、軸を通してパーツを取り外す方式を採用しました。細かなパイプパーツを簡単に組み立てることができます。またゲートには「タッチゲート」方式を採用。パーツが手で簡単に取り外せて、ゲート跡が目立たない美しい仕上がりを楽しめます。

WEAPONS



09-1 [ザク・マシンガンの組立]
ZAKU MACHINEGUN

H7
E14
E12
E16
E17

〈上から見た図〉

09-2

※きれいに切り取ります。A17
※穴が後ろになります。

H6
H4
H6
09-1

09-3

〈下から見た図〉
〈横から見た図〉

H9
H8
09-2

10-1 [ザク・バズーカの組立]
ZAKU BAZOOKA

H1
E15
E18
E18

※切り取らないように注意してください。

※きれいに切り取ります。
H11
A16
E18

10-2

H10
E19
10-1

11 [ヒート・ホークの組立]
HEAT HAWK

H2
E10
長い方

12-1 [右手首の組立]
RIGHT HAND

向きをかえます。

B4
90°
180°
180°
G13
12-1

12-2

(右腕)

2
1
12-1

12-3 [左手首の組立]
LEFT HAND

向きをかえます。

B3
180°
90°
180°
D22
12-3

12-4

G23
D22
12-3

12-5

(左腕)

2
1
12-4

13-1

09で作ったザク・マシンガン

〈武器用持ち手〉 ※武器用持ち手を使用することにより、武器をしっかりと保持できます。

12-1から外したG13 突起のある方
D24
D23
※手首は外しておきます。

13-2

〈横から見た図〉
〈横から見た図〉
〈横から見た図〉

14 〈武器用持ち手〉

10で作ったザク・バズーカ

10

15

〈武器用持ち手〉

H3
E10
11で作ったヒート・ホーク

16

D6
※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用してディスプレイできます。
※A9は好きなところに飾ってください。